WinBook　WX
BIOS セットアップ
マニュアル

●BIOS セットアッププログラムについて

BIOS セットアッププログラムとはパソコンの BIOS 設定を確認、変更するためのプログラムです。本機では AMI BIOS を使用しています。セットアッププログラムは、マザーボード上のフラッシュメモリに格納されており、パソコンの起動時いつでも実行できます。
BIOS セットアッププログラムで定義する設定情報は、CMOS RAM と呼ばれる特殊な領域のメモリに格納されています。このメモリはマザーボードに搭載されたバッテリーによって保存されているため、パソコンの電源を切ったり、リセットしてもメモリの内容が消えることはありません。パソコンが起動するたびに設定のチェックを行い、CMOS RAM 内の情報と、実際のハードウェア設定に違いが見つかれば、セットアッププログラムを実行するよう要求してきます。

*****注意*****

BIOS の設定を間違うと、深刻なトラブルを引き起こす原因となります。BIOS 設定の際には細心のご注意をしてください。また、ご理解できない場合は BIOS の設定を変更しないことをお勧めします。

*****メモ*****

・BIOS 設定を変更する場合、あとで参照できるよう現在の設定をメモしておくことをお勧めします。
・実際に表示されるメニューは、パソコンに接続されているハードウェアや環境により、多少異なる場合があります。

●BIOS セットアッププログラムに入るには

1. 本機の電源を入れると"SOTEC"ロゴが表示されるので、その画面が切り替るまでに[F2]キーを押してください。キーを押すのが遅れると、Windows が立ち上がります。
2. BIOS セットアッププログラムに入ると、[セットアップメニュー] が表示されます。メニュー画面の最下部には、使用可能なキーの一覧が表示されます。

セットアップ画面から使用できるメニュー

メニュー画面	説 明
Standard CMOS Setup	本機の基本的な設定を行います。
Advanced CMOS Setup	本機のドライブの起動する順番などの設定を行います。
Power Management Setup	本機の電源管理の設定を行います。
Auto-Detect Hard Disks	内蔵ハードディスクのパラメータ解析を行います。
Change User Password	ユーザーパスワードの設定を行います。
Change Supervisor Password	スーパーバイザーパスワードの設定を行います。
Auto Configuration with Optimal Setting	各種設定を工場出荷時に戻します。
Save Settings and Exit	設定した内容を保存して終了します。
Exit Without Saving	設定した内容を記保存せずに終了します。

メニュー画面で使用できるファンクションキー

セットアップキー	説 明
[Esc]	メニューを終了します。
[↑] または[↓]	カーソルを上下に移動します。
[PgUp] ([Fn]+[↑])	フィールドに対して前の値を選択します。
[PgDn] ([Fn]+[↓])	フィールドに対して次の値を選択します。
[F2] または[F3]	画面の表示色を変更します。
[F10]	現在の値を保存し、セットアップを終了します。
[Enter]	コマンドの実行やサブメニューを選択します。

ヘルプウィンドウ

各メニュー詳細の右側のフィールドヘルプウィンドウに、選択可能な値一覧が表示されます。

●BIOS セットアッププログラムメニュー

Standard CMOS Setup メニュー

システムの日付や時刻、IDE デバイスの設定を行います。

機 能	オプション	説 明
Date	月／日／年	現在の日付を指定します。
Time	時／分／秒	現在の時刻を指定します
Pri Master		Pri Master に接続されている IDE デバイスのタイプを表示します。設定されている値を変更しないでください。
Sec Master		Sec Master に接続されている IDE デバイスのタイプを表示します。設定されている値を変更しないでください。
Boot Sector Virus Protection	・Disabled ・Enabled	Boot Sector のウイルスチェックを行います。

Advanced　CMOS Setup メニュー

本機のドライブの起動する順番などの設定を行います。

機 能	オプション	説 明
1st Boot Device	・Disabled ・HDD ・CDROM ・Intel UNDI ・USB FDD	はじめにチェックする起動デバイスの種類を選択します。
2nd Boot Device	・Disabled ・HDD ・CDROM ・Intel UNDI ・USB FDD	2 番目にチェックする起動デバイスの種類を選択します。
3rd Boot Device	・Disabled ・HDD ・CDROM ・Intel UNDI ・USB FDD	3 番目にチェックする起動デバイスの種類を選択します。
S.M.A.R.T. for Hard Disks	・Disabled ・Enabled	S.M.A.R.T(Self-Monitoring,Analysis and Reporting Technology)機能を利用して、HDD の故障予知を行うかどうかを設定します。
BootUp Num-Lock	・Off ・On	起動するときに、「Num-Lock」設定を行うかどうかを指定します。
Touch Pad Support	・Disabled ・Enabled	Touch Pad　の機能を有効(Enabled)/無効(Disabled)にするかの設定をします。
Password	・Setup ・Always	パスワードを設定した時にパスワードのチェックをセットアップ時（Setup）/boot 時など（Always）にするかの設定をします。
Share Memory Size	・8MB ・16MB ・32MB	システムメモリから VGA RAM（ビデオメモリ）として使用する領域のサイズを指定します。
USB Device Legacy Support	・Disabled ・All Device	USB をサポートしていない OS で USB キーボードなどを使用できるように設定します。使用しない(Disabled)/使用する(All Device)
Clear NVRAM	・No ・Yes	NVRAM の内容を初期化するか（Yes）/しないか(No)の設定をします。
OnBoard FIR Port	・Disabled ・Enabled	FIR　の機能を有効(Enabled)/無効(Disabled)にするかの設定をします。
Fan Always On	・Disabled ・Enabled	FAN を常時動作させるか設定します。
Display Expansion Support	・Disabled ・Enabled	拡大表示をするか(Enabled)/しないか(Disabled)の設定をします。
Wake On LAN	・Disabled ・Enabled	Wake On LAN（LAN 経由で PC を起動する機能）の有効/無効を設定します。

Power Management Setup メニュー
本機の電源管理の設定を行います。

機 能	オプション	説 明
Geyserville Optimized speed	･Performance ･Battery ･Auto	CPU のモードを変更することができます。常にハイスピード(Performance)/常にロースピード(Battery)/AC アダプタあり→ハイスピード、AC アダプタなし→ロースピード(Auto)の設定を行います。
Cover Close	･Panel Off ･Suspend	ディスプレイパネルを閉じたとき、LCD を消すか(Panel Off)、サスペンド(Suspend)にするかの設定を行います。
Auto DIM	･Disabled ･Enabled	コンピュータがバッテリーで動作する場合、自動的にディスプレイの輝度を下げてバッテリーの寿命を延ばすことができます。有効にするか(Enabled)／無効にするか(Disabled)の設定を行います。
Battery Auto Calibration	･Disabled ･Enabled	バッテリーのメモリ効果をなくすための機能です。実際にこの機能を使うと AC をつないでいてもバッテリーを 0%まで消費していきます。バッテリーライフが短くなったときに、この機能を使用してください。有効にするか(Enabled)／無効にするか(Disabled)の設定を行います。
FAN Auto Learning	･Disabled ･Enabled	FAN スピードを制御するか(Enabled)/しないか(Disabled)の設定をします。

Change User Password / Change Supervisor メニュー
パスワード機能を設定します。

パスワードを設定（スーパーバイザーパスワードの場合)
現在のパスワードを設定したい場合は、以下の手順に従ってください。

1 Change Supervisor Password （スーパーバイザーパスワードの設定）で、[Enter］キーを押します。
2 [Enter New Supervisor Password］にパスワードを入力し、[Enter］キーを押します。
3 [Retype New Supervisor Password］が表示されたら、もう一度パスワードを入力し[Enter］キーを押します。
4 次のメッセージが表示されたら、[Enter］キーを押します。
New Supervisor password installed, Press any key to continue.
（新しいパスワードが設定されました。何かキーを押すと継続します）

*User Password も同様の操作で設定できます。

パスワードを削除（スーパーバイザーパスワードの場合)
現在のパスワードを削除したい場合は、以下の手順に従ってください。

1 Change Supervisor Password （スーパーバイザーパスワードの設定）で、[Enter］キーを押します。
2 [Enter Current Supervisor Password］に現在のパスワードを入力し、[Enter］キーを押します。
3 現在のパスワードを削除するには、[Enter New Password］で、[Enter］キーを押すだけにします。
4 次のメッセージが表示されたら、[Enter］キーを押します。
Supervisor password disabled, Press any key to continue.
（パスワードを無効にしました。何かキーを押すと継続します）

*User Password も同様の操作で設定できます。

スーパーバイザーパスワードとユーザーパスワードを設定した場合の動作を示します。

機 能	オプション	スーパーバイザーのみ	両 方
スーパーバイザーモード	すべてのオプションを変更可能		
ユーザーモード	すべてのオプションを変更可能	N ／A	限定された数のオプションを変更可能
起動中のパスワード	なし	スーパーバイザー	スーパーバイザーまたはユーザー
セットアッププログラムに入るためのパスワード			

メモ

パスワードの保管について
入力したパスワードは覚えておくか、必ずメモしておくようにしてください。パスワードを忘れると、次に電源を入れたときにパソコンが使えなくなります。また、セットアッププログラムに入ることもできなくなります。